



みんな大好き！にっぽがおか



～みつけよう！やってみよう！笑顔はじけるながおっ子～

神戸市立長尾幼稚園

長尾幼稚園には「日歩が丘」という裏山があり、子供たちは1年を通して四季折々の豊かな自然に触れて遊んでいます。今年度は「みつけよう！やってみよう！笑顔はじけるながおっ子」というテーマのもと、子供たちが大好きな日歩が丘で、自ら自然と関わり、発見、感動、試行錯誤など、様々な経験を通して心も体も伸び伸びと育ててほしいと考え、保育を進めています。

みつけよう！

見つけたことを喜ぶ(3歳児)



コアラになってお昼寝



どっちの葉っぱが大きいかな

見つけたものを見立てて遊ぶ(4歳児)



見て！木にお顔があるよ！



葉っぱに穴があいてる！宇宙人みたい！

自分たちの遊びに必要なものを探す(5歳児)



この木、フライドポテトに使えるね

この黒い実で、ブルーベリージュースが作れるかもしれないよ



やってみよう！

場に慣れ、繰り返し遊ぶ(3歳児)



いちばん上まで登るぞ！！

友達と同じイメージをもち、一緒に試したり挑戦したりする(4歳児)



忍法、竹のぼりの術。僕がお助け忍者してあげるから大丈夫だよ！

葉っぱで隠れ身の術！

友達と考えや力を合わせて、自分たちの遊びをつくっていく(5歳児)



太鼓の演奏聞いてください！

うまく木の実が転がるかな？



コップ作りたいんだ

手伝うよ！

< 3歳児 >



3歳児が安全に遊べる場所を選び、繰り返し出掛けることで場に慣れてやりたいことが楽しめるようになってきました。ゆったりとした時間の中で幼児の気付きや発見を教師が受け止め一緒に楽しむことで、日歩が丘が安心して過ごせる場所になっていきました。はじめは大人と手をつないで登っていた斜面も、だんだんと自分の力で登れるようになり、「一人でできたよ」と喜んでいます。

< 4歳児 >



日頃から忍者になって遊ぶことが大好きな子供たちは、日歩が丘でも友達と一緒に忍者になりきって遊んでいます。友達と同じイメージをもって遊ぶことで、発見を伝え合ったり、友達の姿に刺激を受けて一緒に修行したりしていました。「葉っぱ隠れの術」「一本橋の術」など、日歩が丘ならではの自然を生かした様々な修行を思いつき、挑戦することを楽しんでいました。

< 5歳児 >



友達同士で考え合ったり、工夫したりして遊ぶ楽しさを存分に味わってほしいと考え、できる限り日歩が丘にある自然を生かして遊びをつくっていくように支えてきました。“にっぽランド”と名付けた遊び場は、5歳児みんなの自慢になりました。異年齢の友達や小学生などを招待した時には、レストランごっこで料理をごちそうしたり、魚釣りの遊び方を教えたりするなど、自分たちが自然の中で見つけた発見や工夫を伝えながら、笑顔で関わりを楽しんでいました。

笑顔はじける ながおっ子

自然には子供たちを惹きつける大きな魅力があり、そこで遊ぶ子供たちは、いつも生き生きと輝いています。

3年間継続して日歩が丘での遊びを積み重ねていくことで、子供たちは自然の豊かさやいのちある自然の美しさ、不思議さ、面白さなど様々なことを感じ取っています。3年間を見通しながら各学年の遊びを支えていき、身近な環境に自ら関わりながら、いのちのつながりを感じ取り、自然を大切にする気持ちが育まれるよう、今後も取り組んでいきたいと思ひます。